PLAY

PLAY, inc.

ULIZA プロダクトアカウント

User Guide

Version 1.1.0（最終更新日 2021 年 2 月 22 日）

目次

1. はじめに 3
  1.1. 改版履歴 3
  1.2. 用語 3
2. 概要 4
  2.1. ULIZA プロダクトアカウント 4
  2.2. チーム機能 5
  2.3. ワンタイムパスワードによる 2 段階認証 5
  2.4. IP アドレス制限 5
3. アカウント設定画面の使い方 6
  3.1. ログインする 6
  3.2. アカウント設定画面を表示する 6
  3.3. 現在の設定内容を表示する 6
  3.4. パスワードを変更する 6
  3.5. 2 段階認証を有効化/無効化する 6
  3.6. IP アドレス制限を設定する 7
  3.7. API 認証キーを管理する 7
  3.8. チームメンバーを管理する 8
  3.9. チームメンバーを登録/更新する 9
    3.9.1. 「基本情報」セクション 9
    3.9.2. 「権限設定」セクション 9
  3.10. サブアカウントを管理する 9
  3.11. サブアカウントを登録/更新する 10
    3.11.1. 「基本情報」セクション 11
    3.11.2. 「権限設定」セクション 11
    3.11.3. サブアカウントを登録/更新する 12
    3.11.4. サブアカウントを無効化/有効化する 12
    3.11.5. サブアカウントを削除する 12
  3.12. ログアウトする 12
  3.13. サブアカウントに切り替える 13
4. お問い合わせ 14

1. はじめに

本書は ULIZA プロダクトアカウントの概要および各種設定方法について記述しています。なお、本書に掲載されている図は、実際のものとは異なる場合がありますのでご了承ください。

1.1. 改版履歴

版	改版日	改版内容
1.0.0	2018/8/20	初版
1.0.1	2020/6/15	アカウント設定画面の改修に伴い一部の文言を修正しました。
1.1.0	2021/2/22	チーム機能、2 段階認証、および IP アドレス制限に関する記述を追加しました。

1.2. 用語

ここでは本書で使用される主な用語の定義について記述します。

- **ULIZA プロダクトアカウント**
  複数の ULIZA プロダクトに対して共通で使用可能なアカウントを指します。これには弊社から提供されるマスターアカウントとお客様が登録可能なサブアカウントが含まれます。
- **ULIZA プロダクト**
  ULIZA プロダクトアカウントを使用可能な弊社のプロダクトを指します。これには ULIZA VMS (Cloud)、ULIZA En-Cluster (Cloud)、ULIZA Player (Cloud)、ULIZA Video Analytics (Basic) などが含まれます。
- **マスターアカウント**
  弊社から提供される ULIZA プロダクトアカウントを指します。サブアカウントの管理権限を持ちます。
- **サブアカウント**
  マスターアカウントにより登録される ULIZA プロダクトアカウントを指します。
- **チームメンバー**
  ひとつの ULIZA プロダクトアカウントを共同で使用する複数の使用者を指します。チームメンバーはそれぞれ自分だけの認証情報（パスワードなど）を使用して管理画面にログインします。

2. 概要

本章では、ULIZA プロダクトアカウントの概要について記述しています。

2.1. ULIZA プロダクトアカウント

ULIZA プロダクトアカウントにはマスターアカウントとサブアカウントがあります（1.2 節参照）。マスターアカウントは、それ自体で ULIZA プロダクトを使用可能なことに加えて、登録したすべてのサブアカウントのデータを取得したり更新したりすることができます（3.13 節参照）。一方で、サブアカウントが別のサブアカウントやマスターアカウントのデータを取得したり更新したりすることはできません。ただし、サブアカウントが別のサブアカウントのデータを取得したり更新したりすることを許可することもできます（3.11.2 項参照）。

ULIZA プロダクトアカウントはそれぞれ以下に示す属性を持ちます。

属性名	変更可能	説明
ログイン ID	×	各 ULIZA プロダクトの管理画面にログインする際に使用します。
パスワード	○	各 ULIZA プロダクトの管理画面にログインする際に使用します。
名前	△（※1）	アカウントの名前です。
説明	△（※1）	アカウントの説明（省略可能）です。
状態	△（※1）	アカウントの状態です。状態には以下の種類があります。 ● **提供中**： 各 ULIZA プロダクトを使用可能な状態です。 ● **停止中**： 各 ULIZA プロダクトを使用できない（管理画面へのログインができない）状態です。
API 認証キー	○	アカウントが ULIZA プロダクトの Web API を使用する際に必要なキーです。登録可能な API 認証キーの個数はアカウントにより異なります。使用方法については、各 ULIZA プロダクトの API 仕様書を参照してください。
操作権限	△（※1）	使用可能な ULIZA プロダクトの種類や、各 ULIZA プロダクトにおいてアカウントが実行可能な操作権限に関する設定です。マスターアカウントが持たない操作権限をサブアカウントが持つことは許可されません。
サービス利用制限	△（※2）	各 ULIZA プロダクトにおいてアカウントが管理できる要素に対する制限です。現在の制限は基本情報画面（3.3 節参照）で確認できます。なお、サブアカウントのサービス利用制限は、サブアカウントを登録した時点におけるマスターアカウントの制限と同値になります。

※1： 変更対象がサブアカウントである場合は、当該アカウントを登録したマスターアカウントから変更することができます。変更対象がマスターアカウントである場合は、弊社にお問い合わせください。

※2： 変更する必要がある場合は、弊社にお問い合わせください。

2.2. チーム機能

ひとつの ULIZA プロダクトアカウントを複数の使用者が共同で使用している場合は、チーム機能を使用することで、使用者（チームメンバー）間でパスワードなどの認証情報を共有する必要がなくなるほか、使用者ごとに操作権限を細かく制御でき、運用上のセキュリティを向上させることができます。

チーム機能を使用するには使用者ごとにチームメンバーを作成します。チームメンバーは ULIZA プロダクトアカウントごとに最大 100 個まで作成可能です。チームメンバーは以下に示す属性を持ち、これらはいずれもチームメンバーごとに異なる値を設定することができます。

属性名	変更可能	説明
メンバー名	×	各 ULIZA プロダクトの管理画面にログインする際に使用します。
パスワード	○	各 ULIZA プロダクトの管理画面にログインする際に使用します。
説明	○	チームメンバーの説明（省略可能）です。
API 認証キー	○	チームメンバーが ULIZA プロダクトの Web API を使用する際に必要なキーです。使用方法については、各 ULIZA プロダクトの API 仕様書を参照してください。
操作権限	○	使用可能な ULIZA プロダクトの種類や、各 ULIZA プロダクトにおいてチームメンバーが実行可能な操作権限に関する設定です。

2.3. ワンタイムパスワードによる 2 段階認証

ULIZA プロダクトアカウントは TOTP（Time-based One-Time Password）標準規格に準拠した 2 段階認証をサポートしています。2 段階認証を有効化すると、ログイン時に「ログイン ID」と「パスワード」（チームメンバーとしてログインする場合は「メンバー名」も含む）に加えて、時間経過とともに変化する 6 桁の認証コードが必要になります。チーム機能を使用している場合は、チームメンバーごとに 2 段階認証の有効/無効を設定でき、ログイン時に必要な認証コードもチームメンバーごとに異なる値になります。

認証コードは TOTP 標準規格をサポートするスマートフォンアプリなどを使用して生成できます。実際の設定方法については3.5 節を参照してください。なお、動作確認済みのアプリは以下の通りです。

- Google Authenticator (Android/iOS)
- Microsoft Authenticator (Android/iOS)
- IIJ SmartKey (Android/iOS)

2.4. IP アドレス制限

必要に応じて管理画面へのログインに IP アドレス制限を設定できます。IP アドレス制限を設定すると、あらかじめ許可された IP アドレス以外からは管理画面にログインできなくなります。チーム機能を使用している場合は、チームメンバーごとに異なる IP アドレスを設定できます。なお、この制限は API 認証キーを使用した Web API リクエストには適用されません。実際の設定方法については3.6 節を参照してください。

3. アカウント設定画面の使い方

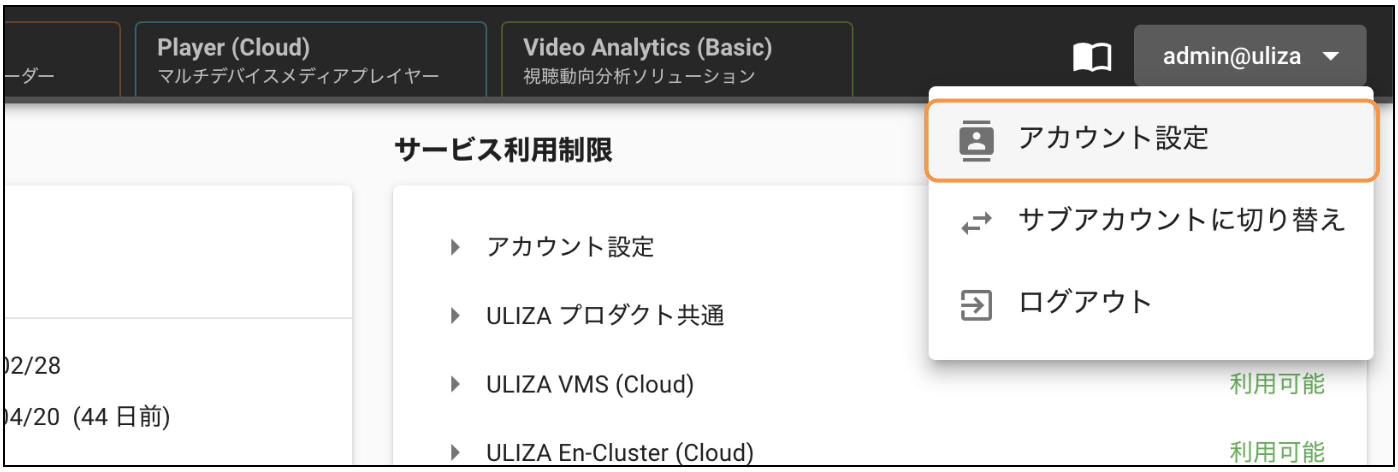
本章では、ULIZA プロダクトアカウントの設定画面の操作方法について説明します。なお、設定画面は PC の Google Chrome での操作を推奨します。画面解像度は 1280x720 ピクセル以上を推奨します。

3.1. ログインする

弊社より案内する情報に従い認証情報を入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。

3.2. アカウント設定画面を表示する

ログインに成功すると各 ULIZA プロダクトの管理画面に遷移します。アカウント設定画面に遷移するには、画面右上のログイン ID をクリックすると表示されるメニューから「アカウント設定」をクリックします。



3.3. 現在の設定内容を表示する

アカウント設定画面に遷移すると最初に「基本情報画面」が表示されます。ここでは、アカウントの基本情報やサービス利用制限の確認、パスワードの変更（3.4 節参照）などを行うことができます。

3.4. パスワードを変更する

基本情報画面（3.3 節参照）で「パスワードの変更」ボタンをクリックすると、「パスワードの変更」ダイアログが表示されます。現在ログインしている ULIZA プロダクトアカウントのパスワードと、新しく設定するパスワードを入力し、「保存」ボタンをクリックするとパスワードが変更されます。なお、新しいパスワードは次回ログイン時から有効になります。

3.5. 2 段階認証を有効化/無効化する

基本情報画面（3.3 節参照）で「2 段階認証の有効化」ボタンをクリックすると、「2 段階認証の有効化」ダイアログが表示されます。表示された QR コードを TOTP（Time-based One-Time Password）標準規格に対応したスマートフォンアプリなどで読み取り、生成された 6 桁の認証コードを入力し、「有効化」ボタンをクリッ

クすると 2 段階認証が有効化されます。既に 2 段階認証が有効な場合は、「2 段階認証の無効化」ボタンをクリックすることで、2 段階認証が無効化されます。

3.6. IP アドレス制限を設定する

基本情報画面（3.3 節参照）で「IP アドレス制限設定」ボタンをクリックすると、「IP アドレス制限設定」ダイアログが表示されます。IP アドレス制限を使用するには、「IP アドレス制限を使用する」にチェックを入れ、ログイン許可 IP アドレスを入力し、「保存」ボタンをクリックします。

3.7. API 認証キーを管理する

サイドバーから「API 認証キーの管理」(API 認証キーの取得権限がある場合のみ表示されます) をクリックすると、API 認証キー管理画面に遷移します。API 認証キー管理画面の構成は以下の通りです。

① **API 認証キーリスト**

登録済み API 認証キーが一覧表示されます。

② **API 認証キーの検索**

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードを名前に含む API 認証キーのみが API 認証キーリストに表示されます。

③ **API 認証キーの登録**

このボタンをクリックすると、「API 認証キーの登録」ダイアログが表示されます。名前を 30 文字以内で入力して「登録」ボタンをクリックすると、API 認証キーが登録されます。なお、名前は半角英数字、ハイフンおよびアンダースコアのみ使用可能で、既に登録されている名前は使用できません。

④ **クリップボードにコピー**

このアイコンをクリックすると、選択した API 認証キーがクリップボードにコピーされます。

⑤ **API 認証キーの削除**

このアイコンをクリックすると、「API 認証キーの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択した API 認証キーが削除されます。なお、API 認証キーの削除がシステムに反映されるまで数分かかる場合があります。

3.8. チームメンバーを管理する

サイドバーから「チームメンバーの管理」（チームメンバーの取得権限がある場合のみ表示されます）をクリックすると、チームメンバー管理画面に遷移します。チームメンバー管理画面の構成は以下の通りです。

① **チームメンバーリスト**

登録済みチームメンバーが一覧表示されます。各列は以下を表します。

列名	説明
メンバー名	チームメンバーのメンバー名を表します（2.2 節参照）。
説明	チームメンバーの説明を表します（2.2 節参照）。
最終ログイン	チームメンバーが各 ULIZA プロダクトの管理画面に最後にログイン（3.1 節参照）を行った日時を表します。
最終更新日時	チームメンバーの設定が最後に更新された日時を表します。
登録日時	チームメンバーが登録された日時を表します。

② **チームメンバーの検索**

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードをメンバー名または説明に含むチームメンバーのみがチームメンバーリストに表示されます。

③ **チームメンバーの登録**

このボタンをクリックするとチームメンバー設定画面に遷移し、チームメンバーの登録を行うことができます（3.9 節参照）。

④ **チームメンバーの編集**

このアイコンをクリックするとチームメンバー設定画面に遷移し、選択したチームメンバーの更新を行うことができます（3.9 節参照）。

⑤ **チームメンバーの削除**

このアイコンをクリックすると「チームメンバーの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したチームメンバーが削除され、以後そのチームメンバーはログインできなくなります。

3.9. チームメンバーを登録/更新する

サイドバーから「チームメンバーの登録」をクリックするか、チームメンバー管理画面の「チームメンバーの登録」ボタンまたは任意のチームメンバーの「編集」アイコンをクリックすると、チームメンバー設定画面に遷移します。チームメンバー設定画面は以下のセクションから構成されます。

- 「基本情報」セクション（3.9.1 項参照)
- 「権限設定」セクション（3.9.2 項参照)

3.9.1. 「基本情報」セクション

チームメンバーに関する基本的な設定を行います。以下の設定項目があります。

設定項目	説明
メンバー名	ログインに使用するメンバー名を 100 文字以内で指定します。半角英数字、ピリオド、ハイフンおよびアンダースコアのみ使用可能です。また、既に登録されているメンバー名は使用できません。
パスワード	ログインに使用するパスワードを 8 文字以上 30 文字以内で指定します。ただし、全角文字や半角スペースを使用することはできません。英大文字、英小文字、数字をそれぞれ 1 文字ずつ含む必要があります。
説明	チームメンバーの説明を 150 文字以内で指定します（省略可能)。この説明は使用者の基本情報画面（3.3 節参照）には表示されません。

3.9.2. 「権限設定」セクション

各 ULIZA プロダクトにおいてチームメンバーが実行可能な操作を選択します。ただし、自分が持たない操作権限をチームメンバーに付与することはできません。各権限の詳細については3.11.2 項を参照してください。

3.10. サブアカウントを管理する

マスターアカウントは、複数のサブアカウントを管理および登録することができます。マスターアカウントでログインした状態で、サイドバーから「サブアカウントの管理」をクリックすると、サブアカウント管理画面に遷移します。サブアカウント管理画面の構成は以下の通りです。

① **サブアカウントリスト**

登録済みサブアカウントが一覧表示されます。各列は以下を表します。

列名	説明
状態	アカウントの状態を表します（2.1 節参照）。
ログイン ID	アカウントのログイン ID を表します（2.1 節参照）。
名前	アカウントの名前を表します（2.1 節参照）。
説明	アカウントの説明を表します（2.1 節参照）。
最終ログイン	アカウントが各 ULIZA プロダクトの管理画面に最後にログイン（3.1 節参照）を行った日時を表します。アカウントのチームメンバーがログインすることでも更新されます。なお、「サブアカウントに切り替え」機能（3.13 節参照）によるログインでは、最終ログイン日時は更新されません。
最終更新日時	アカウントの設定が最後に更新された日時を表します。
登録日時	アカウントが登録された日時を表します。

② **サブアカウントの検索**

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードをログイン ID、名前または説明に含むサブアカウントのみがサブアカウントリストに表示されます。

③ **サブアカウントの登録**

このボタンをクリックするとサブアカウント設定画面に遷移し、サブアカウントの登録を行うことができます（3.11 節参照）。

④ **サブアカウントの編集**

このアイコンをクリックするとサブアカウント設定画面に遷移し、選択したサブアカウントの更新を行うことができます（3.11 節参照）。

3.11. サブアカウントを登録/更新する

マスターアカウントとしてログインした状態で、サイドバーから「サブアカウントの登録」をクリックするか、

サブアカウント管理画面の「サブアカウントの登録」ボタンまたは任意のサブアカウントの「編集」アイコンをクリックすると、サブアカウント設定画面に遷移します。サブアカウント設定画面は以下のセクションから構成されます。

- 「基本情報」セクション（3.11.1 項参照）
- 「権限設定」セクション（3.11.2 項参照）

3.11.1. 「基本情報」セクション

サブアカウントに関する基本的な設定を行います。以下の設定項目があります。

設定項目	説明
ログイン ID	ログインに使用する ID を 30 文字以内で指定します。ただし、「@」に続く文字列を自由に指定することはできません。半角英数字、ハイフンおよびアンダースコアのみ使用可能です。また、既に登録されているログイン ID は使用できません。
パスワード	ログインに使用するパスワードを 8 文字以上 30 文字以内で指定します。ただし、全角文字や半角スペースを使用することはできません。英大文字、英小文字、数字をそれぞれ 1 文字ずつ含む必要があります。
名前	サブアカウントの名前を 30 文字以内で指定します。この名前は使用者の基本情報画面（3.3 節参照）に表示されます。
説明	サブアカウントの説明を 150 文字以内で指定します（省略可能）。この説明は使用者の基本情報画面（3.3 節参照）には表示されません。

3.11.2. 「権限設定」セクション

各 ULIZA プロダクトにおいてアカウントが実行可能な操作を選択します。ただし、マスターアカウントが持たない操作権限をサブアカウントに付与することはできません。すべての権限のうち、大分類「ULIZA プロダクト共通」に含まれる権限について、以下に詳細を示します（その他の大分類に含まれる権限については、対応する ULIZA プロダクトの User Guide を参照してください）。

小分類	権限	説明
取得系	チームメンバーの取得	登録済みチームメンバーの一覧を取得する操作を許可します。
	サブアカウントの取得（※1）	登録済みサブアカウントの一覧を取得する操作を許可します。また、登録済みサブアカウントに対して「サブアカウントに切り替え」機能（3.13 節参照）を使用することを許可します。
	API 認証キーの取得（※2）	登録済み API 認証キーの一覧を取得する操作を許可します。
登録系	チームメンバーの登録	チームメンバーを登録する操作を許可します。
	サブアカウントの登録（※1）	サブアカウントを登録する操作を許可します。
	API 認証キーの登録（※2）	API 認証キーを登録する操作を許可します。
更新系	チームメンバーの更新	チームメンバーを更新する操作を許可します。

	サブアカウントの更新（※1）	サブアカウントを更新する操作を許可します。
削除系	チームメンバーの削除	チームメンバーを削除する操作を許可します。
	サブアカウントの削除（※1）	サブアカウントを削除する操作を許可します。
	API 認証キーの削除（※2）	API 認証キーを削除する操作を許可します。

※1： 意図せず別のアカウントからデータが取得されたり更新されたりすることを防ぐため、通常は別のサブアカウントの管理権限をもつサブアカウントは登録できないよう制限されています。これらの権限を有効化したい場合は、弊社にお問い合わせください。

※2： Web API オプションの契約がない場合は、これらの権限は選択できなくなっています。これらの権限を有効化したい場合は、弊社にお問い合わせください。

3.11.3. サブアカウントを登録/更新する

設定を終えたら、画面右下の「保存」ボタンをクリックすると、サブアカウントが登録または更新されます。

3.11.4. サブアカウントを無効化/有効化する

サブアカウントを無効化すると、当該アカウントを使用した各 ULIZA プロダクトの管理画面へのログインができなくなり、すべての ULIZA プロダクトが使用ができない状態になります。サブアカウントを無効化するには、対象のサブアカウント設定画面に遷移した後、画面左下の「アカウントの無効化」ボタンをクリックします。確認ダイアログが表示されるので、「無効化」ボタンをクリックするとサブアカウントが無効化されます。なお、サブアカウントの無効化がシステムに反映されるまで数分かかる場合があります。

無効化されたサブアカウントを有効化する（サービス利用可能な状態に戻す）には、対象のサブアカウント設定画面に遷移した後、画面左下の「アカウントの有効化」ボタンをクリックします。確認ダイアログが表示されるので、「有効化」ボタンをクリックするとサブアカウントが有効化されます。なお、サブアカウントの有効化がシステムに反映されるまで数分かかる場合があります。

3.11.5. サブアカウントを削除する

サブアカウントを削除するには、あらかじめ対象のサブアカウントを無効化しておく必要があります（3.11.4 項参照）。その後、対象のサブアカウント設定画面に遷移し、画面左下の「アカウントの削除」ボタンをクリックします。確認ダイアログが表示されるので、対象のサブアカウントのログイン ID を入力して「削除」ボタンをクリックするとサブアカウントが削除されます。なお、サブアカウントの削除がシステムに反映されるまで数分かかる場合があります。

3.12. ログアウトする

画面右上のログイン ID をクリックすると表示されるメニューから「ログアウト」をクリックすると、アカウント設定画面からログアウトし、ログイン画面に遷移します。

3.13. サブアカウントに切り替える

　マスターアカウントは、管理画面からログアウトすることなくサブアカウントとしてログインした状態に切り替えることができます。画面右上のログイン ID をクリックすると表示されるメニューから「サブアカウントに切り替え」をクリックすると、「サブアカウントに切り替え」ダイアログが表示されます。切り替え先のサブアカウントを選択して「決定」ボタンをクリックすると、選択したサブアカウントとしてログインした状態に切り替わります。

　切り替え元のアカウントに戻る場合は、画面右上のログイン ID をクリックすると表示されるメニューから「マスターアカウントに戻る」をクリックすると、切り替え元のアカウントでログインした状態に戻ります。

4. お問い合わせ

サービス利用制限の緩和や選択可能な権限の変更が必要な場合、または解決できないエラーが発生した場合は、弊社までお問い合わせください。